

連合会 2023 謹賀新年 だより

発行 名寄市町内会連合会
会長 中村 雅光
発行日 令和5年1月1日
編集 連合会だより編集委員
事務局 市役所総合政策部総合政策課内
TEL01654-3-2111 (内線 3311)

年頭の「あけましておめでとう」

「早く戻りたい普通の生活」



名寄市町内会連合会 会長 中村雅光

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、日ごろから各町内会活動への一層のご協力と、当連合会の事業に特段のご理解を頂いております事に、心より敬意と感謝を申し上げます。

一昨年9月、当連合会の敬老事業への補助金増額に関する要望書を名寄市へ提出させて頂き、その結果令和4年度予算において、一人当たり500円増額していただきました事に厚くお礼を申し上げます。

しかしながら、本年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、多くの町内会の敬老事業が対面での開催とならなかったことに心を痛めております。

さらには、昨年2月に勃発したロシアによるウクライナ侵略など不安定な世界情勢が、国民生活へ様々な形で影響を及ぼしていることに、憤りを禁じえません。

これから人生百年時代を迎える社会において、笑顔で話の出来る生活が戻ることを、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。



DX研修会を開催しました

令和4年5月26日に今年度新たな事業として、DX研修会を開催し24人が参加しました。研修会では、市総務部参与の菅野賢一さんを講師に招き、国が推進している「デジタル田園都市」を始めとして、DX(デジタルトランスフォーメーション)について学びました。

菅野さんからは「デジタル田園都市は、これからの地域、まちの在り方をどうするか、都市と地方の格差は何かに通じている」と問題提起があり、格差の解決に向けて「都市並みに仕事や生活で満足できる便利な環境をデジタルでつくろう」と、地方での生活利便性向上、経済再生をデジタルの力で目指していることを解説いただきました。

また、DXについての基本からの解説もあり、参加した皆さんで理解を深めることができました。





町内会に加入しましょう！

町内会は地域の住民の皆さまで組織され、さまざまな活動を行っており、多くの皆さまにご参加いただくことで豊かな地域づくりにつながります。



左記フォームをスマートフォン等で読み込むと、町内会加入申し込みができます。



令和4年度 町内会連合会活動報告

- ◆4月26日
定期総会
- ◆5月26日
DX研修会
- ◆7月1日
町内会長と行政との懇談会
- ◆7月16日
町内会親睦パークゴルフ大会
- ◆8月4日
(※北海道町内会連合会主催)
町内会活動実践者研修会
- ◆10月18日
(※北海道町内会連合会主催)
ブロック別町内会活動研究大会
- ◆10月27日～11月25日
まちづくり懇談会

3年前から始まった新型コロナウイルスの感染症は、日本ではもとより全世界に拡大しつつおあり、早く収束に向かうことを願っております。道内の感染者の発生が依然として高く特に札幌、旭川などの都市部が予断を許さない状況下にあり心配いたしております。

名寄市においては子供の発生が多くなり、そこから親への感染が多くなっているとのことです。保育所や幼稚園、小学校などの集団生活の中で、冬は寒くて換気不足などが起こりますが、3密を避けマスクや手洗いうがいなどを続け、広がりを防ぎたいものです。ワクチン接種も受け、家族全員で免疫力を高めコロナにかからないことが大切です。

このような情勢のため、ほとんどの町内会活動は屋外での活動で、屋内での活動は思うように実施することができませんでした。町内会活動の一番大切な顔を見ながら話し合い「明るく住みよいまちづくり」を作ること大切にしていまいましたが、残念ながらこの3年間はこの大切な会合ができていません。誠に残念なことです。本年度はコロナの勢いが収まり、早く従来の活動ができるように願っております。

編集委員 蓮宗 孝

町内会長と行政との懇談会

7月1日に開催しました「町内会長と行政との懇談会」には49名の町内会長が出席し、行政からは市長・副市長・教育長をはじめ、各部署長にご出席いただきました。

会の冒頭、加藤市長は「新型コロナウイルス感染症の拡大から2年が経過したものの、いまだ収束していない状況の中で、日々工夫をしながら町内会活動をしていただいていることに感謝します。今年度は名寄市総合計画の後期計画を策定しており、市民の皆さまとお会いする機会を持たせて頂いています。今日の懇談会で様々な意見を賜り施策に反映させて参りますので活発なご議論をよろしくお願いします。」とお話されました。

行政から主要施策や事業概要などの説明があった後、参加町内会長から行政に対する意見・質問が寄せられました。

町内会長からは、チャレンジ1の参加者のカウント方法に関する質問や、DX化に関する質問、西條名寄店2階に整備された「こころランド」の利用方法に関する提案や、中学校の部活動改革に関する意見が寄せられたほか、道路・公園・河川などの情報提供がありました。



まちづくり懇談会 を開催しました

10月27日から約1か月間、まちづくり懇談会を市内9か所で開催しました。全会場合わせて168人の方にご参加いただき、市政に対するご意見・ご要望、ご提言などが出され、活発な意見交換の場となりました。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、入場の際の検温と手指の消毒、マスクの着用を徹底したほか、30分に1度を目安とした換気をするなど、対策を講じながら開催しました。

今年度のまちづくり懇談会では市からのお知らせとして、「令和3年度名寄市の台所事情」、「年末年始の休日の変更」、「ピヤリスキー場リフト利用料金及びびなよろ温泉サンピラー利用料金の改定について」など5件について説明があり、皆さまと活発な意見交換を行いました。会場では、マイナンバーカードに関する質問や、DXの取り組みに関する意見の他、道路や除雪、公園などに対する質問・意見が多く寄せられたほか、今後のまちづ

くりに関するご意見等、市政に対する様々なご提言がありました。

各会場で出された市政へのご意見等に関する回答は名寄市ホームページに掲載されますので、「ご覧ください」。

お忙しい中、多くの皆さまにご参加をいただきまして誠にありがとうございました。



町内会親睦パークゴルフ大会

7月16日、第22回町内会親睦パークゴルフ大会を開催し、15町内会80人が参加しました。当日は天候にも恵まれ、名寄パークゴルフ協会の協力のもとスムーズな運営で無事大会を終了することができました。

団体Aグループでは東12区町内会が、団体Bグループでは第18区町内会が優勝しました。個人の部では、男子Aグループは東12区町内会の菊地寛さん、男子Bグループは風連南区町内会の大田光吉さん、女子Aグループは大橋区町内会の中村久子さん、女子Bグループは麻生区町内会の武田郁子さんが優勝されました。大会に参加された皆さま、大変お疲れ様でした。

【団体の部Aグループ】「スコア」	【団体の部Bグループ】「スコア」
優勝 東12区町内会 「406」	優勝 第18区町内会 「432」
準優勝 西町三区町内会 「408」	準優勝 風連3地区混合 「433」
3位 大橋区町内会 「409」	3位 旭東区町内会 「435」
【個人の部(男子Aグループ)】	【個人の部(男子Bグループ)】
優勝 菊地寛(東12区)「95」	優勝 大田光吉(風連南区)「108」
準優勝 佐々木雅之(麻生区)「98」	準優勝 谷野賢一(旭栄区)「108」
3位 山本寿光(21区)「99」	3位 高橋勲(旭東区)「108」
【個人の部(女子Aグループ)】	【個人の部(女子Bグループ)】
優勝 中村久子(大橋区)「98」	優勝 武田郁子(麻生区)「113」
準優勝 黒川ひろ子(東12区)「101」	準優勝 佐々木ルミ(西町三区)「115」
3位 酒井香織(第13区)「102」	3位 北村幸恵(21区)「115」

※同スコアの場合、1位はプレーオフ、それ以外はカウントバック方式で順位を決定しています。

コロナ禍での町内会活動紹介

徳田区町内会では、名寄高校駅をきれいな花で彩る活動を、地域と名寄高校、行政の協働で取り組みました。

6月下旬、徳田区町内会員と名寄高校保健委員、市の担当職員がマリーゴールドやナデシコ、サルビアなどの花をプランターに植えて、駅のアプローチ部分に設置しました。

町内会員から高校生が花植の手順を教わりながら作業を行い、心やかなひと時でした。次年度も清潔で花に彩られた駅空間となるように努めてまいります。



風連アカシヤ町内会では自主防災組織を組織しており、毎年避難訓練を実施しています。

今年度は6月に研修会と合わせて名寄市のゼロカーボンシティ宣言について市総合政策部石橋部長の講演を聞きました。名寄市では王子マテリア名寄工場跡地の活用として、再生可能エネルギー、物流・防災の拠点化、データセンターの誘致を3本柱としており、民間事業者によるバイオマス発電事業の検討状況について理解を深めました。

